

歴史と伝統を継承しつつ、新たな時代の礎を築く



旧制二中
(1906-1946)



旧制二高女
(1910-1946)

剛
明
直

二校の思いを受け継いで

鹿児島県立甲南高等学校は、旧制鹿児島県立第二鹿児島中学校（二中）と旧制鹿児島県立第二高等女学校（二高女）を統合して発足しました。

甲南高校の校訓

「剛 明 直」

「気高く 優しく 健やかに」

は、旧制二中・旧制二高女から受け継いだものです。

多くの方々に支えられ、今年度、創立119周年を迎えました。



甲南高校
(1946-)

気高く
優しく
健やかに



歴史と最先端を肌で感じられる恵まれた環境

本校が建つ地域は、幕末の頃、「三方限：さんぼうぎり（上之園・上荒田・高麗の三町の総称）」と呼ばれ、明治維新の変革に殉じた人をはじめ、幕末維新に活躍した多くの志士を輩出しました。甲南という名は「甲突川の南にあたり、かつ西郷南洲・大久保甲東を輩出している由緒ある地域」に由来しています。また、この地域は、現在、都市再開発が進み、ますますの発展が期待されています。本校は、交通の要所である JR 鹿児島中央駅や市電（路面電車）、高速道路から近く、通学に大変便利であるとともに、鹿児島大学の近隣という立地を生かした高大連携も盛んです。



偉大な先輩を目標に

旧制二中出身の赤崎勇博士（1929-2021）が、2014年にノーベル物理学賞を受賞されたことを記念した石碑や業績を紹介するコーナーが校内にあります。



校舎は登録有形文化財に指定されています（H19.7.31）



甲南が建つかつての「三方限」の出身者をたえる「三方限出身名士顕彰碑」



校内に立つ幕末の志士・中原鑑介の生誕地を示した「中原鑑介翁宅址碑」



薩摩藩英国留学生の一員「ぶどう王」こと「長澤鼎誕生地」の碑



鹿児島中央駅前に立つ「若き薩摩の群像」



鹿児島中央駅から学校まで徒歩10分ほどです。
（甲南通りから見た中央駅方面）